事業番号	02 06 01 事業改善シート (令和5年度実施	事業分)	□当初要求	□当初予	算案 ■補正予算案 □点検
事業名	バス等振興対策事業費	部局	企画振興部交通政策局	課·室	交通政策課
尹未石	八人守城央对宋尹未貝	実施期間	S47 ~	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・人口減少の本格化に加え、コロナ禍が重なり、路線バスを始めとする公共交通を民間事業者の独立採算により維持していくことは困難な状況。

・アフターコロナを見据え、観光客を含む利用者の利便性向上を図る取組の必要性が増しているが、公共交通機関のキャッシュレス化や 公共交通情報のオープンデータ化が遅れている。

2 事業目的

- ・持続可能な地域公共交通の確保・維持
- ・利用者が公共交通機関で目的地まで行く際に円滑に移動できる環境の整備

3 事業目的を達成するための取組

- ①地域間幹線バス路線の確保・維持
- ・当初予算の通り
- ②持続可能で最適な地域公共交通システムの構築
- ・当初予算の通り

③ MaaSの基盤づくり

・当初予算の通り

④バス・タクシー燃料価格高騰対策等経営支援事業

・地域交通の運行を確保するため、燃料価格高騰により厳しい経営環境にあるバス・タクシー事業者の運行継続に要する経費を助成 し、経営を支援

4 成果指標

(推移の凡例 /: 改善 >: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年	度	R4年	度	R5年度	達成	目標値設定理由
NO.	14 保石	半位	実績	実績	推移	実績	推移	目標値	状況	白棕胆故足垤田
1	地域間幹線バスの1日当たり輸送量	人	23.7	22.7	K			22.7		地域間幹線バス路線を維持するため、1日当たり輸送量を指標 として設定し、直近の実績値を維持することを目標とする。
2	市町村による地域公共交通計 画の策定件数(累計)	件	19	20	7	22	7	24		市町村の公共交通に対する取組を促進するため、地域公共交通計画の策定件数を目標として設定し、R5年度は支援を行う全ての市町村等で計画が策定されることを目標とする。
3	地域連携ICカード導入に対する 支援受入地域数	地域			_			1		公共交通機関のキャッシュレス化を推進するため、地域連携IC カード導入に対する支援受入地域数を目標として設定。R5年度 は事業初年度であるため、1地域での支援受入を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	io. 施策分野(施策の総合的展開名) 達成目標 単		単位		直	E	目標				
NO.	他來力到(他來の総合的接触石)	(★印が付いているものは主要目標)	半位	年	数值	年	数值	年	数值	年	数值
1-4(1)	公共交通の充実をはじめ移動の利便性・快適性の 向上	公共交通機関利用者数	千人	2018 (H30)	104,813	2019 (R1)	98,307	2020 (R2)	69,077	2026 (R8)	100,000
1-4(1)	公共交通の充実をはじめ移動の利便性・快適性の 向上	地域公共交通計画を策定している市町村数(累計)	市町村	2019 (R1)	31	2020 (R2)	34	2021 (R3)	35	2027 (R9)	53

6 事業コスト (単位: 千円、人)

			予算	章額				
区分	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
R5年度	238,437	759,584	<u>237,000</u>	<u>237,000</u>	<u>1,235,021</u>	669,368		7.0
R4年度	25,484	619,066	879,145		1,523,695	569,620		4.0
R3年度	42,112	661,624	1,415,883		2,119,619	622,022	2,016,746	4.0

事業番号	02 06 01	細事業一覧	(令和5年度実施事	業分)	□当初要求	□当初予算	案 ■補正予算案 □点検
事業名	バス等振	興対策事業費		部局	企画振興部交通政策局	課·室	交通政策課

細事業 No.	細事業	名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	地域間幹線バス路線確保維持	寺事業		384,913	362,756	予算現額 379,539 今回補正額
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	今和5年度宇施内2	大円 窓(名定) (FB	<u> </u>	十円 :活動によるアウトプット)
INO.	加予未と情况する工で採用	大旭刀瓜	リポリース大人の	子 () (上 /)	(1) 学来似女、1143	(17日重加にみる) ノーフット)
1	地域間幹線バス路線の運行欠損費に対する補助金	或間幹線バス路線の運行欠損費に 補助金 幹線バス路線の運				事業者が運行する地域間
	سرهرساری در در		補助件数(想定)	: 7件(7者 2	9系統)、補助総	額:160,324千円
2	地域間幹線バス路線で使用するため に購入した車両の減価償却費等に対	補助金	地域間幹線バスのバ 購入した低床バスの			ため、乗合バス事業者が
	する補助金		補助件数(想定)	: 2件(2者 16	台)、補助総額:	18,378千円
3	県有民営による幹線バス路線確保対 策事業	直接	地域間幹線バス路線バス路線を運行する			両を購入し、地域間幹線
	水学未		購入台数(想定)	: 7台、購入総額	i: 200,837千円	

細事業 No.	細事業	名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	運輸事業振興助成補助金			310,595	317,258	予算現額 317,258 今回補正額
				千円	千円	千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)(上段	始: 事業概要、下段	:: 活動によるアウトプット)
1	運輸事業振興助成補助金	補助金	バス・トラックの安全・ ク協会が行う輸送サ 補助件数(想定)	ービスの改善や安全	全運行の確保等の	

細事業 No.	細事業	名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	みんなのタクシー利活用促進	事業		3,600 千円	6,600 壬円	予算現額 6,600 今回補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容			t:活動によるアウトプット)
1	タクシー事業支援総合交付金	補助金	タクシー事業者の経っのための取組等を支		ため、事業者の運転	弦手確保やバリアフリー化
			UDタクシー導入補助	动台数(想定):	6台	

細事業 No.	細事業	名		R3年 予算現		R4年度 予算現額		年度 ·算
4	多角連携型モビリティ・ネットワ]ーク形成፤	事業		737 千円	738 千円	予算現額今回補正額	743 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)	(上段	:事業概要、下段	: 活動による	アウトプット)
1	多角連携型モビリティ・ネットワーク形成 事業	直接	地域交通の課題解 他、観光交通の充実 専門家派遣市町村	€等、多様な	は連携に	対する助言等を行		

細事業 No.	細事業	名		R3年原 予算現		R4年度 予算現額	R5年度 予算	
5	地域公共交通最適化推進事	業		24,6	607	40,232	予算現額 今回補正額	24,268
					千円	千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容	ទ(予定)	(上段	: 事業概要、下段	:活動による	3アウトプット)	
1	持続可能で最適な地域公共交通の 在り方検討事業	負担金	交通事業者・国・市 ついて検討を行い、抗				域公共交流	通の在り方に
			負担金額:16,437	7千円				
2	地域公共交通計画策定支援事業	補助金	地域の交通課題の角複数の市町村等で即	切組む地域	公共交	を通計画策定に係		
		補助件数(想定						
3	公共交通情報オープンデータ活用事 業	公共交通の利用を仮報を一元化したデータ	タベースの維持	持·運営		時刻や経路	等に関する情	
			データ更新に係る研	修会開催数	(想定	2):2回		

細事業 No.	細事業	名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
6	公共交通機関におけるキャッシ	シュレス化推	進事業	33,192	5,592	予算現額 31,176 今回補正額 31,176
						千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)(上段	设:事業概要、下段	は:活動によるアウトプット)
1	地域連携ICカード導入支援事業補 助金	等に対し、地域連携	ICカードの導入に	係る費用を支援	るため、乗合バス事業者	
			補助件数(想定)	:1件、補助総額	頁 31,176千円	

細事業 No.	細事業	名		R3年 予算現		R4年度 予算現額	R5年度 予算	
7	貨物自動車運送事業燃料価	勿自動車運送事業燃料価格高騰対策支援事業					予算現額今回補正額	238,437
					千円	千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)	(上段	: 事業概要、下段	: 活動に	よるアウトプット)
1	貨物自動車運送事業者エコタイヤ導 入支援事業	補助金	燃費向上によるコスト を導入する貨物自動				 軽減を図る	るため、エコタイヤ
	八义汲于木		補助件数(想定)	: 1件				

細事業 No.	細事業名			R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
8	バス・タクシー燃料価格高騰対策等経営支援事業			Ŧſ	458,850 于円	予算現額 237,000 今回補正額 237,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)(上	段:事業概要、下段	と: 活動によるアウトプット)
1	バス・タクシー燃料価格高騰対策等経 営支援事業	<u>交付金</u>	県民生活を支える地域交通の運行を確保するため、燃料価格高騰により厳しい経営環境にあるバス・タクシー事業者の運行継続に要する経費を助成し、経営を支援補助件数(想定): 251件			